

目標達成計画

作成日: 平成 25 年 3 月 31 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	利用者の担当職員については、職員の役割分担という意味で決めているが、このことを家族には伝えていない。家族からすると相談窓口がない状態といえる。	利用者家族との連携強化	利用者の担当職員を家族に公表し、相談窓口を明確にする。 職員の顔写真をホーム出入りに掲示する。	2ヶ月
2	33	重度化や終末期に向けた方針は、看取りに関する指針によって明文化できているが、利用者・家族・かかりつけ医・職員と共有ができていない。	看取りに関する指針の活用	本人と家族に看取りに関する指針の説明と同意を確認し、関係者で共有する。 終末期ケアの研修会に積極的に参加する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。